

令和6年度 教科指導計画表

学 年	科目名	単位数	担当者名	使用教科書・副教材
第2学年	保健	1	井山 康彦	現代高等保健体育 (大修館書店)

育成を目指す3つの目標

知識及び技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けるようにする。
思考力・判断力・表現力	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
学びに向かう力、人間性	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	予 定	時 数	実 施	時 数
1 学 期	3単元 生涯を通じる健康 ①ライフステージと健康 ②思春期と健康 ③性意識と性行動の選択 ④妊娠・出産と健康 ⑤避妊方法と人工妊娠中絶 ⑥結婚生活と健康 ⑦中高年黄と健康	8		
2 学 期	3単元 生涯を通じる健康 ⑧働くことと健康⑨労働災害と健康⑩健康的な職業生活 4単元 健康を支える環境づくり ①大気汚染と健康②水質汚濁、土壌汚染と健康③環境と健康にかかわる対策④ごみの処理と上下水道の整備	8		
3 学 期	4単元 健康を支える環境づくり ⑤食品の安全性 ⑥食品衛生に係る活動 ⑦保健サービスとその活用 ⑧医療サービスとその活用 ⑨医療品の制度とその活用 ⑩様々な保健活動や社会的対策 ⑪健康に関する環境づくりと社会参加	6		

評 価

評価の観点	評価の観点の趣旨
知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

評 価 方 法

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
定期考査75% 課題提出25%	定期考査75% 口頭試問25%	演習問題50% ノート50%

観点別評価パターンと評定

備 考

AAA	5	ABB	4	BBB	3	BCC	2
AAB	4	BAB		BBC		CBC	
ABA		BBA	BCB	CCB			
BAA			CBB	CCC	1		

・評価の観点①②③の順である。  
・左記パターン以外は、教科担当の審議により評定を出す。